



しっかり休める職場づくりに取り組み、 有給休暇を活用して地域を盛り上げましょう！



「弘前ねぶた祭り」や「弘前雪燈籠まつり」といった地域のイベントに合わせて、
年次有給休暇の計画的付与制度などを利用して、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を図る
環境づくりに取り組みながら、イベントに参加して地域を盛り上げましょう！

※これは一例です。年次有給休暇の計画的付与制度は、年間を通じていつでも活用できます。(詳しくは中面STEP3)



計画的な付与で大型連休に

ねぶた祭り

夏 弘前ねぶた祭り
8/1(水)~7(火)

計画的な付与で
最大9連休



計画的な付与で大型連休に 弘前雪燈籠まつり

冬 弘前雪燈籠まつり
2/8(金)~11(月)

計画的な付与で
最大8連休



「働きやすいまち 弘前」を実現し、 Uターン・Iターン・Jターンを 広めましょう！



この取組は、厚生労働省の「働き方・休み方改善ポータルサイト」などを活用しながら、全国に向けて周知・広報を実施します。
まずは皆さんが年次有給休暇の取得を促進し、地域を盛り上げ、地域の魅力を向上させることが重要です。
「働きやすいまち 弘前」を実現し、全国にこの取組を呼び掛け、Uターン、Iターン、Jターンを広めましょう！

働き方・休み方改善 ポータルサイト

働き方・休み方改善 ポータルサイト 🔍 検索

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

厚生労働省では、企業の皆様が社員の働き方・休み方の改善に向けた検討を行う際に活用できる「働き方・休み方改善ポータルサイト」を開設しています。
企業診断ができる「働き方・休み方改善指標」や、「企業における取組事例」などを掲載しているほか、社員の皆様が自らの働き方・休み方を振り返るための診断なども行えます。

弘前市の事業者の皆様へ

年次有給休暇 活用のススメ

Work Life Balance

よく働いたら、
しっかり休んで
リフレッシュ♪

弘前は
楽しいイベント
盛り沢山！



誰もが休暇取得しやすい環境づくりに取り組みましょう！

休暇の取得促進に向けて、労使が協力して取り組むことが必要です。例えば、以下のような取組が考えられます。

具体的には

経営のトップによる社内への
休暇取得促進の呼びかけ

管理者が率先して
休暇を取得

労働組合等による
企業、労働者への働きかけ

パースデー休暇や半日休暇など
多様な休み方の検討



STEP 1

労働時間等見直しガイドライン



1 仕事の仕方を見直して、労働時間を短縮しましょう

従業員が健康で充実した生活を送れるよう、労働時間を短縮し、生活時間を十分確保できるようにしましょう。

2 従業員一人ひとりのさまざまな事情に対応して、働く意欲を高めましょう

- ・労働時間等の設定の改善にあたって、労使による話し合いの体制を整備しましょう。
- ・従業員一人ひとりのさまざまな事情を踏まえ個々に対応しましょう。

3 経営者が率先して取り組みましょう

経営者は労働時間について積極的に理解を深め、自ら率先し職場の環境を変えるための意識改革や柔軟な働き方の実現に取り組みましょう。

STEP 2

事業場での具体的な取組



1 労使間の話し合いの機会をつくる

従業員の労働時間や心身の健康状態、年次有給休暇の取得状況などを労使で共有しましょう。

2 年次有給休暇を取得しやすい環境整備

年次有給休暇を取得しやすい雰囲気づくりを進め、取得状況をこまめに確認するなどの取組を進めましょう。

3 所定外労働時間を削減する

ノー残業デーを導入したり、長時間労働が続いている場合は、その原因を検討し業務内容を見直しましょう。

STEP 3

年次有給休暇の「計画的付与制度」の活用

年次有給休暇の「計画的付与制度」とは

年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの分については、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。

この制度を導入することによって、休暇取得の確実性が高まり、予定した活動を行いやすくなります。年次有給休暇の付与日数のうち5日は、個人が自由に取得できる日数として必ず残しておかなければなりません。残りの日数は計画的付与の対象にできます。

例1 年次有給休暇の付与日数が10日の従業員

5日 5日

▲ 労使協定により計画的に付与できる

▲ 従業員が自由に取得できる

例2 年次有給休暇の付与日数が20日の従業員

15日 5日

▲ 労使協定により計画的に付与できる

▲ 従業員が自由に取得できる

年次有給休暇を活用して家族の時間を作りましょう！

子どもの休み × 大人の休み = 家族の時間



地域



活性化
働きやすいまち

地域の魅力
アップ

家族



思い出作り
家族とのコミュニケーション

家族のキズナが
深まる

自分



地域の再発見
普段できない体験

自分の成長に
つながる



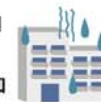
なぜ休暇の取得が必要なの？

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現のためには、労働時間や休日数、年次有給休暇の取得状況など、従業員の健康と生活に配慮し、多様な生き方に対応したものに改善することが重要です

企業の視点で見ると...

年次有給休暇を
しっかりと
取得できないと...

- × 労働者のストレス増加
- × 職場の雰囲気の悪化
- × 残業などのコストの増加



従業員の視点で見ると...

心身ともに疲労感
仕事の能率低下



計画的な
年次有給休暇の
取得により...

- ✓ 仕事の生産性向上!
- ✓ 企業のイメージ向上!
- ✓ 優秀な人材の確保!



地域イベントへの参加!
私生活の充実!
仕事へのヤル気!

